

令和5年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立第九小学校

2. 令和5年度 学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して、調べた情報を分析し、自分の考えをまとめ、発信する力が高まった。 ・活動を通して、地域のよさに気付き、地域への愛着が深まった。
立川市民科の取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に育みたい資質・能力を児童の実態に合わせて学校として見直すこと。（※令和6年度はコミュニケーション力・協働力を重点とする。） ・各教科等との関連をより一層図り、指導計画を見直すこと。

3. 令和5年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
43.9%	38.7%	7.6%	1.6%	8.3%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
27.4%	49.3%	3.0%	0.6%	19.7%